

各都道府県スキー連盟会長 殿

スキーヤー等の事故防止について(お願い)

益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。又、日頃よりスキーヤーやスノーボーダー等の事故防止にお取り組み戴いておりますことに心より敬意を表します。

さて、今年もスキーシーズンがまいりましたが、当会で15～16シーズン中に発生しましたスキー場での事故を新聞報道から纏めましたので、その結果(スキー場における死亡等重傷事故発生事例概要)を送付いたします。

発生した事故をみますと、15～16シーズンは、従来型の競技者同士又は立木等の障害物に衝突する事故、前シーズンと同様、スキーヤーやスノーボーダーが故意にコース外を滑走し被災する事故及び外国人が被災する事故が目につくところであります。

これらの事故を防止するためには、コース内の立木や施設等の危険個所には衝突防止用のネットの設置や防護マットの取り付け、また、コース外に飛び出すことを防止するネットの設置、ヘルメットの装着等が必要であり、更には、コース外での滑走禁止を徹底することです。

申すまでもなく、事故が発生した際には、被災者の救助に高額な費用が掛かることから、指定区域外で発生した事故で、救助に要した費用を被災者から徴収する事例もありますのでスキーヤー等の指導を特にお願いします。

<http://www1.ocn.ne.jp/~itabashi/>

を通して照会いただければ、97～98から09～16までの各シーズンの死亡等重傷事故発生状況、事故分析結果、事故防止対策等も掲載しておりますのでご覧戴きますようお願いいたします。

最後になりまして恐縮ですが、貴連盟の益々のご発展をご祈念申し上げます。

平成28年12月

特定非営利活動法人 スキーヤー及びスノーボーダーの安全を考える会

代表理事



## 15～16シーズン（平成27年12月～平成28年4月末日まで）

### 1 12/31(木)9:20頃 長野県 記事

八千穂高原スキー場で、スキーをしていた小学4年男子（10歳）と、スノーボードをしていた男性（26歳）が衝突した。小学生は左手首の骨を折る大けが。男性は左ひじを打つ軽いけが。警察が原因を調べている。

### 2 1/01(金)12時過ぎ 長野県 記事

鹿島槍スキー場で、アルバイト従業員男性（56歳）が、停止したリフトの復旧作業の為支柱の梯子を登っていて、高さ約3メートルから転落した。被災者は、右手首を骨折するなどの大けが。警察で原因を調べている。

### 3 1/08(金)13:00頃 新潟県 記事

奥只見丸山スキー場の駐車場で、同スキー場の従業員男性（55歳）が、同僚の男性（46歳）が運転する雪上車に轢かれ、**出血性ショックで死亡**した。雪上車は、長さ約7メートル、幅約5メートル、重さ約11トン。二人は、冬季営業を終えたスキー場の片づけをしていた。被災者が降車後、膝をけがしていた被災者に松葉づえを渡そうとした際、運転レバーに誤って触れて雪上車が前進し、被災者が走行用ベルトに巻き込まれた。

### 4 1/12(火)14:30頃 長野県 記事

野沢温泉スキー場のコース外で仲間6人が遭難し、身動きが取れなくなったと、フィンランド人男性が同スキー場に届け出た。警察によると、遭難した6人は30代～40代男性とみられ、けが人はない模様。同スキー場では近年、コース外に出たスキーヤーらの遭難が相次ぎ、村は利用者や管理者などの責任を定めた村スキー場安全条例を制定し、コース外の遭難では遭難者が救助費用を負担することとした。

### 5 1/12(火)16:30頃 長野県 記事

猫魔ヶ岳山中でオーストラリア人男女6人が迷ったと福島県警に通報があった。地元消防などが捜索し、午後10時半過ぎ、北塩原村の雄国沼付近で6人を発見。いずれもけがはなく13日朝、無事下山した。一行は10人前後のグループで、このうち男性4人、女性2人の計6人が裏磐梯猫魔スキー場を訪れていた。

### 6 1/16(金)22:00過ぎ 長野県 記事

志賀高原のスキーのレンタル店経営者から、「スキーを借りて入山し、遭難した人がいる」と警察に通報があった。群馬県警のヘリコプターが17日午前7時50分頃、山林内とともに38歳の男性二人を発見、救助した。けがはないが、ともに軽い低体温症で県内の病院に運ばれた。二人は、志賀高原の旧前山スキー場から入山し、バックカントリースキーをしていた。

### 7 1/27(水)時間不明 広島県 記事

恐羅漢スノーパークに27日に出掛け、行方不明になっていた男性(70歳)が、31日午前9時10分頃、同スキー場のコース脇にある林の中で、雪に埋まっているところをスキー客に発見され、病院で死亡が確認された。警察によると、スキー板やヘルメットを着用し、頭を下にした状態で雪に埋まり、足だけが見えていた。現場の積雪は約1メートル、立ち入り禁止エリアではなかった。

8 1/31(日)0:05分頃 群馬県 記事

前武尊でスキーをしていた男性(36歳)が雪崩に巻き込まれたと警察に通報があった。被災者はヘリで病院に運ばれたが、死亡が確認された。被災者は、友人と二人でスキー場外の斜面を滑るバックカントリースキーをしていた。

9 2/02(火)11:45分頃 広島県 記事

芸北国際スキー場で、スキーの授業で滑っていた小学6年女児(12歳)と、スノーボードをしていた男性(38歳)が衝突し、女児は、全身を強く打って搬送先で死亡が確認された。男性も、脊椎損傷などの重傷を負った。警察によると、小3~6年児童約60人が教諭ら12人に引率され、午前10時ごろからグループに分かれて滑っていた。現場は、初心者用の緩やかなコースで、積雪は約120センチ。天候は晴れで視界は良く、混雑した状態ではなかった。

10 2/25(木)10:55頃 長野県 記事

湯の丸スキー場第3ゲレンデで、いずれも同じ大学の男性教員(38歳)と男女の学生3人が絡む衝突事故があり、女子学生(21歳)が鎖骨を折るけがをした。ほかに男子学生が軽傷。事故当時、スキーの授業をしていた。

11 2/28(日)10:15頃 長野県 記事

市営霧ヶ峰スキー場で、40代母親とリフトに乗っていた男児(5歳)が座席から転落した。男児は市内の病院に運ばれたが、意識はあるが腹腔内に出血の疑いがあるとのこと。スキー場に二基あるリフトのうち、全長252メートルの第2リフト。男児が、座席でスキー板についた雪を手で払おうと前かがみになった際に態勢を崩し、約4.8メートル下の雪上に転落したとのこと。

12 3/4(金)17:05頃 福島県 記事

スノーボードをしていた女性(40歳)から「下山途中に道に迷った」と110番通報があった。警察によると、遭難したのは、前記女性、米国籍男性(41歳)と女性(32歳)の3人。グランデコスノーリゾートのコース外をスノーボードで滑り、道に迷った。5日午前3時35分頃、警察署員に発見され救助された。

13 3/13(日)10:40頃 長野県 記事

竜王スキーパークで、修学旅行で訪れスキーをしていた女性(16歳)と、スノーボードをしていた男性(19歳)が衝突した。二人は市内の病院に運ばれ、女子生徒は左足を骨折する重傷。男性も左顎などに軽いけがをした。

14 3/16(水)20:00頃 新潟県 記事

14 3/16(水)20:00 頃 新潟県 記事

男性（66歳）が、ニノックススノーパークにスキーに出かけたまま戻らないと、家族から110番通報があった。同スキー場の駐車場には、男性の乗用車があった。同日午後11時30頃、コース脇の約100メートル下の沢に倒れているところを捜索中のパトロール隊が発見、駆けつけた消防隊により死亡が確認された。被災者は、山頂から下りてくるコースを外れ、誤って転落したとみられる。

15 3/19(土)20:35 頃 長野県 記事

白馬五竜スキー場で、リフトに乗っていた男性（19歳）と女性（19歳）が約6メートル下のゲレンデに転落した。二人ともに病院に収容され、男性は顔、女性は**太ももを骨折する重傷**。二人は友人で、誤って転落した模様。

16 3/27(日)10:30 頃 長野県 記事

ジャイアントスキー場で、スキーをしていた男性（43歳）と、男性（40歳）がぶつかった。43歳男性は病院に収容され、**あごの骨を折る重傷**。40歳男性は頭部打撲などの軽いけがをした。二人は滑走中に正面衝突した模様。

17 4/6(水)18:00 頃 新潟県 記事

スノーボードをしに行くと言っていた男性（34歳）と連絡が取れないと、家族から警察に連絡があった。かぐらスキー場の駐車場で男性の車が発見された。男性は、スノーボードをする登山計画書が提出していた。7日早朝から捜索する。

(注)

1. 番号が**赤**の事故事例は、故意にコース外で滑走したと推定されるため今後の統計から除外。
2. 曜日が**赤**は祝祭日を表示。